

## オールマイティーチャーター配置事業

Part3

本事業は、各学校の課題に応じて、子どもたち一人一人に応じたきめ細かな教育活動を推進するため、教員（オールマイティーチャーター）を川越市独自に採用し、配置するものです。川越市では、他市に先駆けた事業として実施して、今年で3年目。現在、小・中学校合わせて13校に14名を配置しています。

### 古谷小学校の高橋 等校長に活用状況を伺いました

**Q** 今年度、古谷小学校が取り組むべき学校課題とは何ですか。

**A** 「言葉」と「体験」を重視した指導を工夫し、基礎・基本の確実な定着を図るとともに、主体的・協働的な学びを重視して、豊かな心を育む教育活動を推進することを重点としています。そのためには、学習規律を確立し、より良い学習環境を整えることが不可欠と考えます。

**Q** オールマイティーチャーター配置により、どのような効果があるとお考えですか。

**A** 本校6年生は、国の基準によると2学級にあたる児童数ですが、教員（オールマイティーチャーター）1名の増員により、1学級増の3学級の少人数学級編制を行っています。このことにより、1学級あたりの児童数が少なくなり、担任によるきめ細かな指導を常に行うことができます。



「一辺が4cm×6cmの紙を何枚か敷き詰めて正方形を作りましたよ」の課題を、2人組で試行錯誤して考えている様子です。



このコースでは児童8人に対して、少人数指導を行っています。

**Q** オールマイティーチャーターをどのように活用していますか。

**A** 少人数学級編制に加え、算数科で、習熟度（理解度や学習の進み具合）に応じて1学級を2コースや、3学級を4コースに分け、少人数指導を行っています。

**Q** オールマイティーチャーター配置により、実際にどのような効果がありましたか。

**A** 児童の学習状況に応じた丁寧な指導により、分かりやすい授業を展開することができ、算数の授業を楽しみにしている子どもたちが増えました。さらに、授業に前向きになり、落ち着いた意欲的な学習態度を見せるようになりました。

**Q** 今後のオールマイティーチャーター配置事業に期待することは。

**A** 本校では、少人数学級編制と少人数指導を併せて行うことにより、落ち着いた学習に臨む姿勢が身につく、学力向上が期待できます。今後、更に多くの学校に配置できるようオールマイティーチャーター配置事業の拡充を期待しています。

## 小学生科学体験事業

平成27年7月21（火）、24日（金）、25日（土）に小学生科学体験事業が実施され、川越市内32校の小学校6年生78名が参加しました。

本事業では、科学に関する講演や実験、最先端の施設等での見学や実習をおして、科学に対する興味・関心を高め、知的好奇心や探究心を深めることを目的としています。

初日は、「判らないことだらけ 深い海の謎」という演題で海洋研究開発機構の柴田桂先生にご講演いただきました。

2日目は、科学体験指導員による実験・観察実習活動、3日目は日本科学未来館で施設見学および体験学習を行いました。班員と協力し合いながら実験する姿や、目を輝かせながら積極的に体験活動を行う子ども達の姿がたいへん印象的でした。参加児童は、各校において報告活動を実施して、3日間の体験で学んだことを他の児童にも広めます。



7.24 実験・観察実習



7.25 日本科学未来館



### 開館25周年記念特別展 開催中 「小堀遠州と川越藩主 - 遠州と酒井忠勝の交流を中心に -」 10月10日(土)~11月15日(日)

市立博物館では、開館25周年という節目の年を記念し、遠州茶道宗家の協力を得て、江戸時代初期に川越藩主をつとめた酒井忠勝、堀田正盛、松平信綱の三名と小堀遠州との茶の湯を通じた交流に焦点をあてた特別展を開催中です。

この特別展では、あまり展示されない小堀遠州像(京都市孤篷庵蔵)や油滴天目茶碗 添芙蓉台(京都市北村美術館蔵)等、遠州ゆかりの貴重な資料も出品しています。



小堀遠州像  
(京都市孤篷庵蔵)

川越市立博物館 TEL 222-5399

## 第42回全日本中学校陸上競技選手権大会 男子1500M

### 砂中学校3年 宮坂 大器くん 優勝！

平成27年8月21日(金)、第42回全日本中学校陸上競技選手権大会が、札幌市厚別公園陸上競技場で開催され、男子1500Mで砂中学校の宮坂大器くんが見事優勝しました。

7番、紫色のユニフォームの宮坂くんは、序盤から中盤は先頭に離されないように中国にひかえ、最後の1周に入ると、前方の選手を次々と抜いて1位でゴールしました。

#### 宮坂くんに伺いました

**Q** 優勝おめでとうございます。1位でゴールしたとき、どんな気持ちでしたか。優勝したという実感はいつ頃湧いてきましたか。

**A** 後ろから誰かが追い抜いてくるのではないかと、最後まで不安でした。ゴール直後は実感がなく、表彰台に上がり、金メダルをいただいたときに実感が湧いてきました。

**Q** 陸上をやっている大変だったことは何ですか。

**A** 陸上の経験がなく知らないことがたくさんありましたが、練習を引張ってくれる先輩のおかげで、つらい練習を乗り越えることができました。練習をする時と徐々に記録が伸び、励みになりました。また、1年生のとき、怪我をしてしまいました。それ以来、体のケアを大切に、他の部員にも伝えています。



川合市長を表敬訪問しました

**Q** 全国大会で優勝した後、自分の中で変わったこと、以前より成長したなど感じることはありませんか？

**A** 普段の練習での声掛け、練習以外でも挨拶を心がけるようになりました。

#### 顧問の先生に伺いました

**Q** 全国大会でどんなふうにレースを展開するか、先生から宮坂くんへ事前にアドバイスしたことはありませんか？

**A** レース展開については自分の力を発揮できるように、宮坂くん本人が考えました。私は陸上経験がないのですが、一生懸命取り組み姿をみて、力になりたい、応援したいと思いました。

# フォトニュース



## 川越から東北の子どもたちへ メッセージカードを送ろう

東日本大震災発生から4年が経過しました。

市内の児童生徒たちが、東北の被災地の子どもたちを応援しようと、手作りのカードやしおりにメッセージを書いて届ける取組（「東日本被災地の人達に励ましカードを届ける巡回展」平成27年度川越市提案型協働事業補助金採択事業）に参加しています。

このカードとしおりは11月にウエスタ川越で開催される作品巡回展に展示され、その後、東北の被災地の子どもたちへ届けられます。



川越小学校でのカード作成の様子

## 博物館 夏休み子ども体験

博物館では、年間を通して、さまざまな子ども体験教室を実施しています。夏休みに行われた教室の一部をご紹介します。

### 「ミニ弥生土器を作ろう！」



博物館職員が弥生土器の歴史や作り方の話をしました。

参加者全員が輪積みの作業を行い、きれいな弥生土器が焼き上がりました。

### 「探検！となりのまちの博物館」



富士見市立難波田城公園、彩湖自然学習センター、戸田市立郷土博物館を見学しました。

写真はセンター内の水族館を見学している様子です。